

第 63 期第 2 回委員長・書記長会議議事録

1 開催日時 令和 5 年 7 月 22 日 (土) 13 時 00 分から 7 月 23 日 (日) 12 時 30 分

2 開催場所 会議するなら及び自宅 (ハイブリッド開催)

3 出席者

[中央執行委員長]

倉本和邦

[中央書記局]

齋藤雅記 (書記長)、村岡和弥 (書記次長)

[地本委員長]

北出淳一、前田義徳、原川佳也、徳地隆人 (WEB) (22 日のみ)、仲野裕幸、松本篤志、福本一也

[地本書記長]

山本真史、塩谷誠、取越光生、本田健太、久保山大助、小幡仁

[担当中執]

佐藤裕一、永山幸司

[オブザーバー]

舟橋昭駿、渡辺航

4 議題

- (1) 各地区本部情勢について
- (2) 活動状況について
- (3) 組織拡大に向けた具体的取り組み事項について
- (4) その他

5 議事内容

○中央執行委員長挨拶

- ・皆さん忙しいところありがとうございます。今回も 1 泊 2 日でやらせていただきたいと思います。私から 3 点ほどお話をさせていただきます。
- ・人事院勧告について、2023 春闘のまとめが連合 HP に掲載されています。連合が賃上げに取組んでからは最も高い 30 年ぶりの水準の賃上げとなっています。しかし、マクロの観点から見ると中小企業の健闘が見られたものの、予断は許さない状況であることから、今年度の人事院勧告に向けて皆さんの賃金が少しでも多くあがるように取組みを進めています。
- ・今期もコロナ禍により新職の加入懇意については苦労していると思います。今の状況を

各地区本部の委員長にもしっかりと理解してもらうために委員長・書記長会議をしております。

・加入懇親の方法についてはその時の状況によって変えていかないといけないと思っています。仕事と同じで、創意工夫が大事である。今回の2日間で少しでも知識を自分のものにしてもらい、各地区本部の活動に活かしていただければと思います。

(1) 各地区本部情勢報告

ア 函館

- ・8月4日 選挙公示
- ・8月16日 立候補者公示
- ・9月8日 開票
- ・9月29日 定期大会（午後） 中央来賓1名希望
- ・9月30日 青年総会（午前）

イ 東京

- ・8月中旬 公示
- ・10月6日 定期大会 中央来賓なし
- ・7月の異動で役員が事務室に集まれていない。

ウ 横浜

- ・8月上旬 公示
- ・8月中旬 選挙
- ・9月22日 定期大会 バンコク橋海事センター 中央来賓1名希望
- ・来期の役員は声掛け中

エ 名古屋

- ・8月1日 公示
- ・10月7日又は21日 定期大会 名古屋港港湾会館 中央来賓1名希望
- ・本関業務部がコロナのクラスター発生。業務に支障は出ていない。

オ 大阪

- ・8月中旬 公示
- ・8月下旬 選挙
- ・10月13日 定期大会 難波パークタワー 中央来賓1名希望

カ 神戸

- ・8月中旬 公示
- ・10月上旬 定期大会 中央来賓1名希望

キ 門司

- ・8月上旬 公示
- ・9月30日 定期大会 大連上屋 中央来賓1名希望
- ・コロナは出てはいるが職場からの指示はない。

ク 長崎

- ・8月 公示
- ・9月 選挙
- ・9月30日又は10月7日 東横イン 中央来賓1名希望

ケ 沖縄

- ・欠席

(2) 活動状況について

各地区本部からの特記事項については下記のとおり。

ア 函館

- ・未加入者への加入懇意において、以下の加入があった。
 - 他機関から戻った2名
 - 管理職等から戻った2名
 - 1年待ってくださいと言っていた1名
- ・オルグは対面で実施。WEBより話してくれる様子。
- ・研修で本間にきている組合員に対し昼食会を実施してヒアリングを実施。
- ・函館版海事職専門委員会を実施。海事職の方に集まってもらい中央の海事職専門委員会に向けたヒアリングを実施。

イ 東京

- ・オルグを久しぶりに実施。希望があった分会で実施した。
- ・地区委員会を税関長交渉の前に行っており、今期も2回実施。
- ・教宣紙などは公式LINEで周知している。紙での発行も時々している。
- ・各種ポイントが当たるオンラインレクやインフルエンザ接種補助も実施。成田地区分会ではバーベキューレクを復活させる予定。
- ・執行委員会は税関長交渉や定期大会の際に実施している。
- ・アンケートは公式LINEで周知してグーグルフォームで行っている。
- ・交渉は12月と6月に実施。年末に配転希望調査を実施。
- ・要求書の提出については必要に応じて分会から提出。

ウ 横浜

- ・去年12月に仙台空港でオルグを実施。1月から国際便が復活することに伴う組合員

からの要請によるもの。

- ・3月中旬に勤務時間中に庁舎に隣接する県庁の喫煙所で職員が喫煙をしているとの投函があった。当局による注意喚起があったが、さらに投函があったため調査が実施された。調査依頼の際に調査に協力しない場合、厳正なる処分が行われるとの文言があったため当局に申し入れを行った。
- ・人事院に対して国公連合東北での場で地域手当の要望は伝えていたが要請書を出していなかつたことから提出した。

エ　名古屋

- ・オルグはコロナで来てほしくないと意見があったのでメールで実施した。
- ・ファミリーレクで5月にバスレクを予定していたが、運動会と重なり参加者が少なく中止となった。
- ・あっせん物資では30名くらい利用があった。
- ・旗開きはコロナにより実施せず、お楽しみ抽選会を実施。100名から応募があった。
- ・執行委員会は6回実施して職場の問題点を洗い出した。
- ・分会代表者会議はコロナにより実施せず、メール等での聞き取りを行った。

オ　大阪

- ・オルグはコロナにより実施せず。代わりにアンケートで意見集約を実施。
- ・旅具の若手職員を集めて意見交換を行った。
- ・執行委員会はコロナの影響で少なくしてLINEなどで意見交換を実施。
- ・当直していた女性組合員がおり、家庭の事情で日勤勤務をしたいとの要望があり、当局に伝えたところ、1年しか当直勤務をしていないが7月で日勤に異動となった。

カ　神戸

- ・オルグは実施できた。クルーズ船の対応状況等のヒアリングを行った。復便がフルにならないと人員もフルに戻らない。そういう声の要望を当局に届けている。
- ・白石薬品の斡旋をした。
- ・教宣紙は今期発行できなかつたので来期発行していく。

キ　門司

- ・地本ニュースを発行。全大蔵ボーリング大会青年4名を派遣し、参加者からは行って良かったとの感想があった。
- ・執行委員会は基本的に月に1回実施して情報の共有をした。
- ・人事異動期にアンケートを実施。1箇月前に方面を言われるだけで10営業日前にならないと引越先が決まらないことがある。最近の若い子は民間に入っている子が多いので早く教えてもらわないと解約するのに違約金がかかるなどの意見がある。これを取り纏めて当局に伝えている。
- ・12月6月に税関長交渉を実施。

ク 長崎

- ・オルグは昨年採用された海事職の人が参加して若い人と話すことができてよかったですと感想を貰えた。
- ・青年レクは本関や佐賀から要望がありレクが開催できた。
- ・ニュースは昨年よりは少なかった。教宣部長を作っていないかったので来期配置していきたい。
- ・執行委員会は対面で実施した。
- ・旗開きについては実施できなかった。

ケ 沖縄

- ・欠席

(3) 組織拡大に向けた具体的取り組み事項について

各地区本部からの特記事項については下記のとおり。

[令和5年度大卒の加入懇意について]

ア 函館

- ・執行部が行く場合は青年役員、執行部が行かない場合は職場の上司が行っている。千歳は当直が始まる前に早めに行っている。
- ・5月に柏で食事会をしたが、その時に行った青年組合員も加入懇意に立ち会った。一定の効果があったと思われる。
- ・7月の異動で千歳に協力的な組合員が行ったので加入懇意を行う予定。

イ 東京

- ・去年は教育官が回収箱を持ってもらった結果、かなり回収できたが口座振替依頼書が回収できないデメリットがあった。今期はその対策として6月中に提出してくれた方にクオカードをプレゼントする対応とした。

ウ 横浜

- ・青年主体の説明も考えたが当日行けないとこのことで委員長が説明した。
- ・コナカの使い方、ろうきんの奨学金の借り換えについての質問があった。
- ・7月21日に第2回の説明会をしたが1名のみの参加だった。中央書記長にもきてもらった。

エ 名古屋

- ・説明前にこういう話をするという打合せを行った。
- ・現在、中央と連携して海取の令和2～4年を集めて説明をする予定。

オ 大阪

- ・アンケートの方は書いてくれるが加入届は書いてくれない。封筒すら開けない人もいた。目を合わせながら頷いてくれるのは2名程度だった。
- ・会議室は人事課が借りていたので20分であった。

カ 神戸

- ・委員長と副委員長の2名で説明。場所は書記局。20日に本関出張所メンバー、21日業務メンバー、22日監視メンバーと分けて行った。

キ 門司

- ・柏での交流会と本関での説明を行った。
- ・6月3日に実施したが内示が出たタイミングだったので会は盛り上がったと聞いている。
- ・本関での説明会は弁当を配って加入懇意パンフレットを使ってポイントを絞って行った。
- ・委員長はあえて前に出なかった。事前の打ち合わせの調整のみをおこなった。
- ・セディナについては、前教育官から回収依頼メールを送った。併せて福利厚生のページや加入物語を同封した。

ク 長崎

- ・ボウリングレクに計19名が参加。
- ・研修生7名に組合に入った決め手を聞いた。イベントの意見が多かった。

ケ 沖縄

- ・欠席

[今後の未加入者に対する加入懇意のやり方について]

ア 函館

- ・場合によっては柏で交流した先輩も動員する。
- ・3パターンの未加入者への対応。それぞれ入ってくれた。

イ 東京

- ・大卒と同じようにできないか模索中。
- ・2、3、4年生を集めてボーリング大会をした。今後他にもやっていく。

ウ 横浜

- ・青年担当には事前に頭出し済み。

エ　名古屋

- ・お昼休みの 45 分でお弁当を食べながら。
- ・青年部長の知り合いがいるのでそこをとかかりに。あと女性も説明に入ってもらいたい。

オ　大阪

- ・コロナ前は教育官に依頼して研修後に食事会に行って加入懇親をしてだったので、今回はそれができないか検討している。
- ・関空に若手が多いので BBQ レク等をして加入懇親をしていきたい。

カ　神戸

- ・説明会には教育官と若手も呼んでざっくばらんにしたい。
- ・場合によっては食事会も含めた加入懇親もしたい。
- ・未加入者への対応でイラストについては事前に配布してみてもらって加入懇親しようと思う。

キ　門司

- ・次期書記次長が高等科に行くので交流会を行う予定。
- ・帰還者については委員長が個別に懇親を行う予定。

ク　長崎

- ・高等科にいく 2 名が組合員なので門司と同じように交流会を行う予定。
- ・未加入者への対応については、若い人はメールでは響かないのでできれば直接会って説明できればと思っている。
- ・佐世保に未加入者の新職 2 名と中途採用 1 名いたが飲み会をした後に加入した。
- ・鹿児島にも書記次長がいるが懇親会で組合の話をしたところ反応があったことからイラストを配る予定。

ケ　沖縄

- ・欠席

コ　中央

- ・コロナ禍での研修状況の整理表を共有して今後の未加入者への参考とした。
- ・令和 2-5 年の加入状況についても共有を行った。

[海事、行二、医三職及び非常勤に対する加入懇親について]

- ・函館では 1 名障害者が加入している。選挙管理員もしてもらったことある。非常勤については、組合に入るメリットを聞かれた場合に回答が難しい。

(4) その他

ア 各地区本部の活動報告に対する中央のフィードバック状況の報告・分析結果
・齋藤書記長から各地区本部ごとに状況の報告や分析結果の説明があった。

イ 国際経済労働研究所において受講した講義の二次講習
・齋藤書記長から二次講習として紹介があった。。

ウ 税関労組のHPのリニューアルについて

- ・村岡書記次長から新しいホームページの進捗状況を実際の画面を見てもらいながら報告があった。
- ・サイトにパスワードをつけて、各地区本部にPC画面を見てもらい、1週間を目途に意見募集の期間を設けることとした。
- ・データ移行は過去2～3年のみを行う。
- ・地本のページについては中央にてマニュアルを作成して地本に移行作業をしてもらう。

エ 福利厚生について

- ・こくみん共済マイカー共済の団体登録状況の報告があった。ホームページへの掲載を共有した。

オ 加入懇意パンフレットについて

- ・青年委員会でリニューアルした加入懇意パンフレットについて、実際に使ってみての改善点を確認したが特に問題なしであった。

カ 外注印刷について

- ・加入懇意パンフレットと組合加入物語を外注印刷した場合のサンプルの紹介があった。外注印刷について品質も良いことから今後は外注印刷することとした。

以上